



第一回 NMSH 自殺未遂者ケアカンファレンス

日時: 2026年 9月 15日(火) 13:00 - 16:00
(後日動画配信あり*講義のみ)

会場: 日本医科大学 大学院棟 地下2F 演習室3
〒113-0031 東京都文京区根津1丁目25-16 (裏面地図参照)

参加費: 無料 定員: 40名(会場)、200名(配信のみ)

対象: 医療従事者、保健・福祉・教育機関等の支援者、
その他関心をお寄せの方のうち守秘義務を遵守できる方

講師:

福岡大学医学部 精神医学教室 講師 衛藤 暢明 先生

症例提示:

日本医科大学付属病院 精神神経科 佐々木 瞭 先生

タイムスケジュール:

- 1部: 13:00-14:00 講義:「自殺予防に役立つ精神療法のエッセンス」(後日アーカイブ配信あり)
- 2部: 14:10-14:50 講義:「自殺死亡事故とスタッフケアの基礎」(後日アーカイブ配信あり)
- 3部: 15:00-16:00 事例検討:「対応に難渋した自殺未遂事例」(後日アーカイブ配信なし)

申し込み: 下記URLまたはQRコード

(google form)よりお申込みください

<https://forms.gle/npM48DnHY5Th8X9Q6>

申込み締め切り: 2026年 9月10日



*本研修会は「B005 こころの連携指導料」算定に関する要件研修ではありません。受講されても受講証等の発行はありません。

主催: 日本医科大学付属病院 (精神神経科)
共催: 日本医科大学付属病院 (医療安全管理部)

企画趣旨

- ・ 第一回NMSH 自殺未遂者ケアカンファレンスでは、自殺予防に役立つ精神療法と、患者の自殺事故後のスタッフケアという、支援の「前」と「後」の二つの重要なテーマを取り上げます。自殺予防の臨床・教育に長年携わり、精神分析・精神療法の領域でも豊富な経験を持つ衛藤暢明先生を講師にお招きします。第一線の精神療法家から直接学び、事例について検討できる大変貴重な機会です。
- ・ 患者の自殺は、医療・福祉・教育など、さまざまな現場で支援者に大きな衝撃を与えます。しかし、その後のスタッフへのケアや組織的な支援体制は、必ずしも十分に整えられているとは言えません。本会では、個人のケアにとどまらず、「支援者を孤立させない組織をどうつくるか」という視点からも考えます
- ・ 精神分析等の精神療法についてわかりやすくご講話いただく予定です。詳しい知識がない方も安心してご参加いただけます。

＊ 個別事例を扱うため、守秘義務を遵守できる方のみご参加をお願い致します。

＊ 遠方の方も参加いただけるよう、講義パートのみ後日のアーカイブ配信を予定しています。配信のみご希望の方は守秘義務の制限なくどなたでもお申込みいただけます（事例検討部の配信はありません）。

＊ 本企画は、関係機関のネットワーク化の機会としたいと考えております。医療者はもちろん、福祉、教育、行政機関等で日頃から対人支援に携わる皆さまはぜひお気軽にご参加ください。

会場地図：



■お問い合わせ

日本医科大学付属病院

精神神経科 大高靖史

E-mail: otaka-y@nms.ac.jp